

毎月25日発行  
スタッフの皆様で  
ご回覧下さい

Dental Staff  
Mirai  
Project  
News

Vol.4

# デンタルスタッフ☆ ミライ☆プロジェクトニュース

残り  
1席

## DHPro

来年6月開講  
セミナー



Merry Christmas

### 開催日程

第1回 6.12 第4回 9.11  
第2回 7.3 第5回 10.2  
第3回 8.7 第6回 11.13

いずれも日曜日開催となります。  
詳細は前月号をご覧ください、  
協会までお問い合わせ下さい。



DH Proセミナー講師  
山崎 瑞穂 先生

受講をご希望の方には、参加要綱  
をお送りします。お気軽にお問  
い合わせ下さい。(岡嶋・切上まで)  
Tel (086) 277-3307



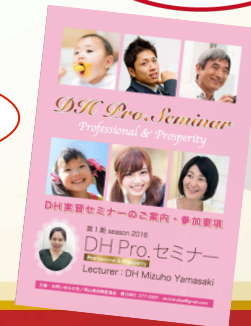
ピンクの可愛い  
参加要綱です☆

2016.2.28 sun

山崎瑞穂先生講演会

ピュアリティまきび  
(10:00~12:00)

開催予定!



### DH Proセミナー講師

山崎瑞穂先生による

コラムのコーナー



DHPro.セミナーでは、講義の中で実寸大の歯牙をイメージして粘土で歯を作製したいと思っています。それは、部位別歯牙の特徴をつかむためです。

下顎前歯部のSRPは比較的行いやすいように思いますが、このように(図1参照)多量に縁下歯石が沈着していると、迷いが生じてきます。そして重度になるに従って根が細くなるので暗視下でのスケーラー操作は難しくなっていきます。

例えばこちら(図2参照)の上顎第一小白歯の近心には、かなり高い確率で顕著な根面溝がみられます。そこでインスツルメントを当てる際には、根の状態を把握した上で凹みや向き、根形態を意識しながらトゥが離れないように沿わせてスケーラーを挿入し凸の縁下歯石を丁寧に除去する必要があります。骨吸収が進行すればするほどスケーラー操作が難しくなります。水平ストロークでの対応が難しくなりますので、工夫しながら垂直ストロークで歯や歯肉を傷つけないように行います。

図1



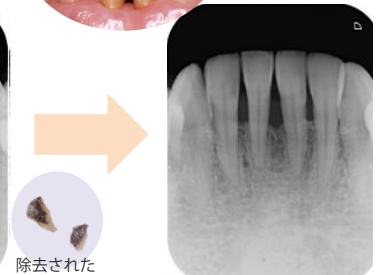
SRP前



SRP後



中等度歯周病



除去された一部の歯石

図2



近心には10mmのポケット  
2010年6月29日(初診時)



現在ポケットは3mmに改善  
歯槽硬線が明瞭化し、歯周組織が安定してきている  
2015年12月1日(SPT時)

歯根の形態は部位によっても患者さんによっても多種多様です。小さな知識の積み重ねと歯石探知の練習&根形態の繰り返し、繰り返しのイメージトレーニングが技術レベルを向上させてくれると思います。